

NPO法人東海地域生物系先端技術研究会

食品輸出と認証

- イスラム圏への食品輸出におけるハラール認証 -

開催日時 2023年8月25日

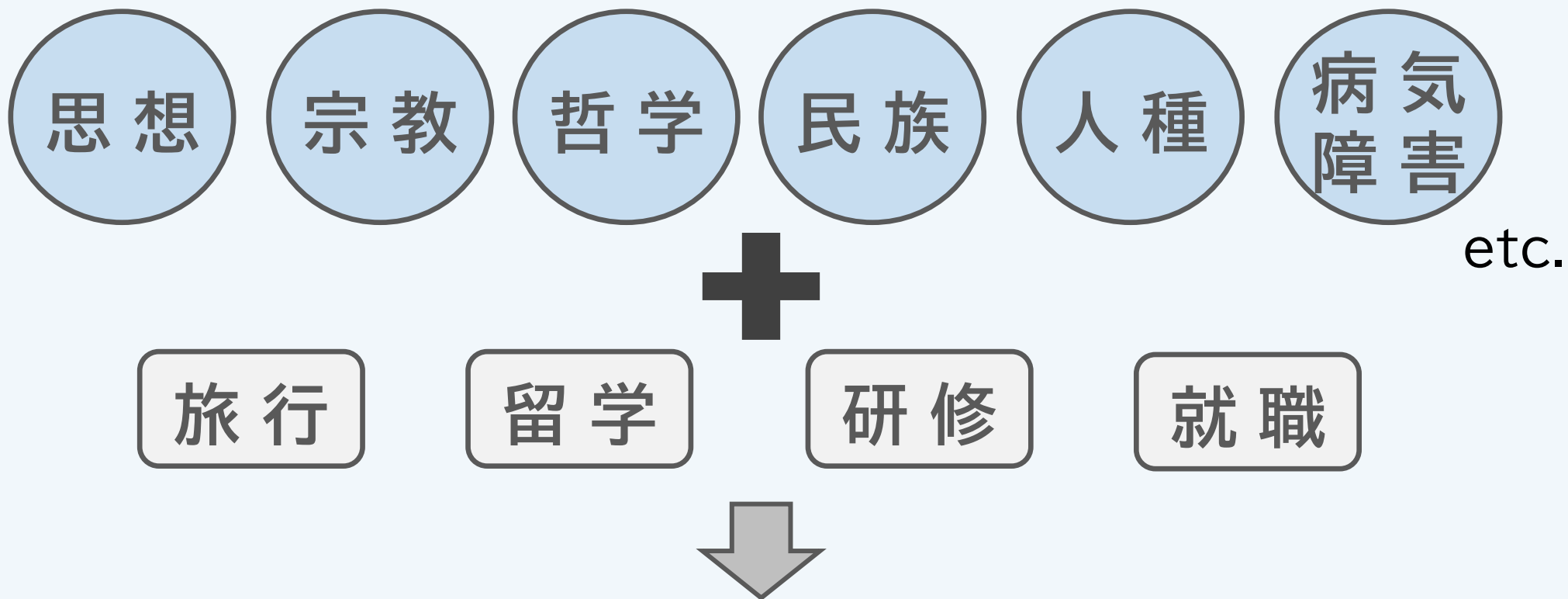
一般社団法人ハラール・ジャパン協会

代表理事 ハラルビジネスプロデューサー 佐久間朋宏



外国人の増加 ⇒ ダイバーシティ(多様性)

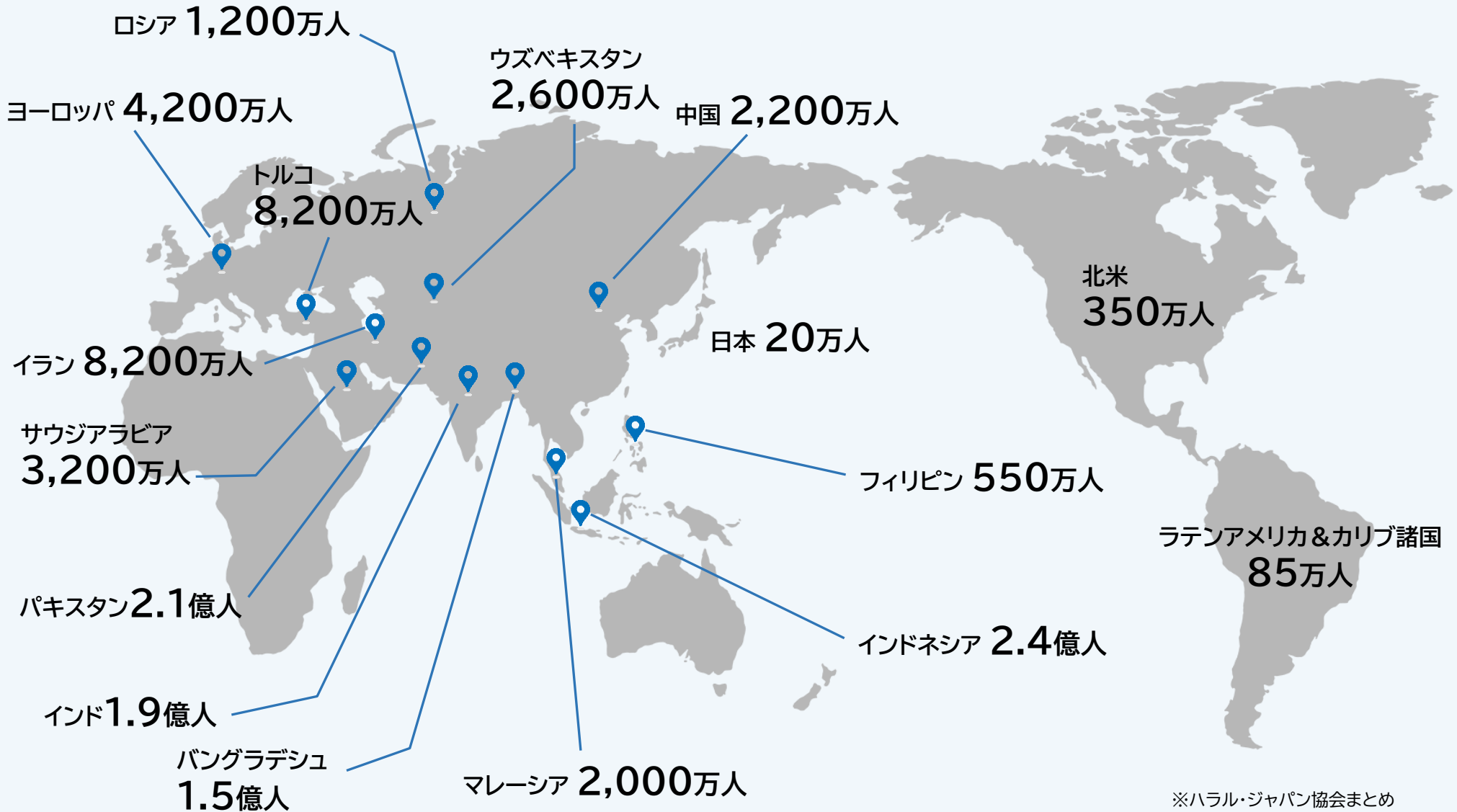
様々な人々が様々な理由で日本に来る、日本にいる。



ダイバーシティマーケティングが重要になります。

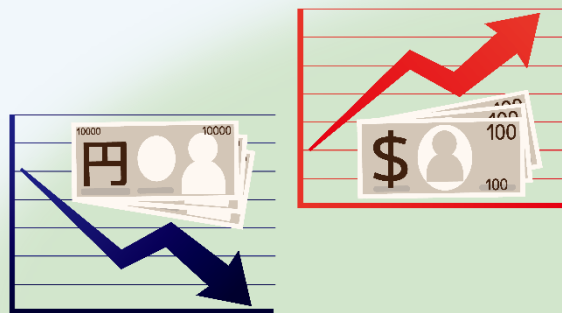
19.5億人 77億人 世界人口 $\frac{1}{4}$ の将来性あるマーケット

【世界のイスラム教徒の人口】



※ハラル・ジャパン協会まとめ

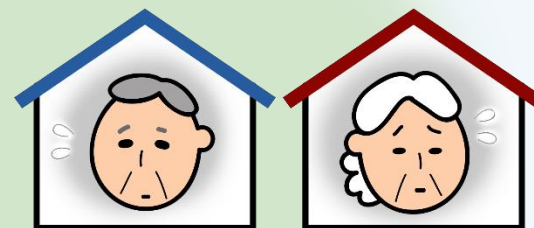
ムスリムマーケットを目指す理由



為替リスク



政治リスク



超少子高齢化



日本の製造業が
人口増のマーケットを目指す
なければならない切実な理由がある

アセアン諸国の人口...インドネシアとマレーシアで半数弱



※2021年 外務省資料より

マレーシア、インドネシア、シンガポールの比較

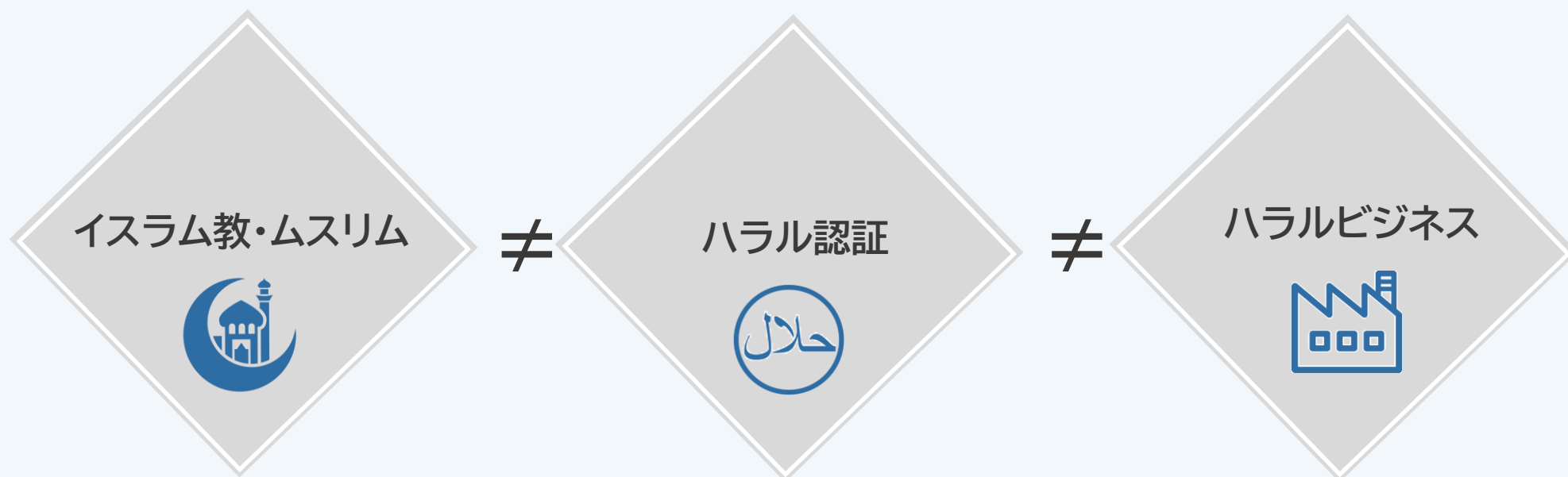
- ・シンガポールは一人当たりGDPでは日本を越えている。人口は500万人と市場規模自体は大きくない。
- ・マレーシアはASEANの中では先を走る。イスラム教を国教としてハラールビジネスを国が強力に支援し、輸出も拡大している。
- ・インドネシアは人口がASEANで最も多く、市場規模は圧倒的に大きく消費市場の拡大に期待が持たれる。人口の約90%がイスラム教徒だが信教の自由を保障している。



	日本(参考)	シンガポール	マレーシア	インドネシア
人口	1億2,512万人	545万人	3275万人	2億7,380万人
イスラム教徒の比率	0.1%	約15.6%	約63.5%	約87.2%
イスラム人口	20万人	85万人	2079万人	2億3,800万人
名目GDP	4兆9,400億ドル (2021、世銀)	3,970億ドル (2021)	3,730億ドル (2021)	1兆584億ドル (2020)
一人当り名目GDP	39,312ドル (2021、世銀)	72,795ドル (2021)	10,270ドル (2020)	4,350ドル (2021)
経済成長率(実質)	1.7% (2021、世銀)	7.6% (2021)	3.1% (2021)	3.7% (2021)

ハラール認証は万能ではありません。

基本を学び、正しく活用することが大切になります。



ムスリムはどんな人たち？

■ 親日的

- ・高い品質、技術への信頼
- ・経済成長をとげたお手本
- ・文化や人間性への尊敬
- ・マンガ、アニメからつながる親近感

■ 健康・長寿へのあこがれ

- ・肥満からくる健康リスク(砂糖、油)

■ 甘いものが大好き

- ・甘みの強いもの、辛味の強いものが好き
(東南アジア)
- ・甘いものが好き。シンプルな味付け
(中東、北アフリカ)



日本風のショッピングモールTokyo Street (マレーシア)



壁いっぱい食用油 (インドネシア)

■ イスラム / イスラーム

アラビア語で平和、従順、服従の意味。

「唯一の神(アッラー)」へ帰依する、従う。

※ イスラム教、ユダヤ教、キリスト教 これらの宗教は神が同じ

■ シャリーア (イスラムの教え・イスラム法)

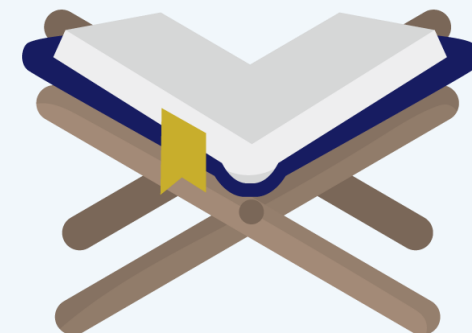
ムスリムの判断基準

① クルアーン Al-Quran (コーラン:神の教えの記録)

② ハディース Hadith (預言者ムハンマドの言動録)

③ 宗教指導者協議会 Ijma の見解 (ファトワ Fatwa)

④ 個人による類推 (キヤース Qiyas)



六信(信仰箇条)

- (1) アッラー
- (2) 諸天使
- (3) 諸啓典
- (4) 諸預言者
- (5) 来世
- (6) 天命

五行(義務行為)

- (1) 信仰の告白(カリマ)
- (2) 礼拝(サラート)
- (3) 喜捨(ザカート)
- (4) 断食(サウム)
- (5) 巡礼(ハッジ)

ムスリムは、日々の行動そのもので信仰を表す。

食品だけでなく、身につけるもの、自分の行動など生活全般がハラルなのかハラムなのかを気にしています。

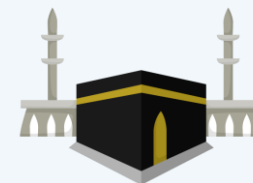
イスラムの教え(食事、服装、習慣など)

- ムスリムは神に禁じられた食べ物・飲み物を避け、それ以外の神に許された(ハラール)ものだけを口にしよう気をつけています。
- 男性は、へそから膝上までの部分を見せてはいけません。
- 女性は、家族以外の男性から美しい部分を隠すべきと定められているため多くの女性は髪を隠し、胸元や体のラインがわからないような服を着て、顔と手首から先以外は見せません。
- 人との握手、物の受け渡しでは右手を使います。そのため、対応する際にも同じように右手を使うことが好まれます。なお、家族、親戚以外の異性との握手などの接触は避けるように定められています。



イスラムの教え(礼拝)

- クルアーンによって定められた方法で礼拝を行う。
- 礼拝は1日に5回、定められた時間までにサウジアラビアのメッカにあるカアバ神殿に向かって行なう。
※礼拝の時間は太陽の動きをもとにして決まるため、国、地域ごとに異なります。
- 清潔な場所で行うこと、礼拝前には手、足、顔などを水で清めること、金曜日には男性は集団で礼拝することなどが定められています。



東京ジャーミイウェブサイトより

1. 時間を確認

決まった時間までに礼拝するように定められているので、時間を確認します。

2. 体を清める

手(ひじまで)・口・鼻・顔・腕・髪・足(ひざまで)を流水で清めます。

3. 方角を確認

世界のどこに居ても、サウジアラビアのメッカに向かって祈る必要があるので、方角を確認します。

4. お祈り

ひとりでも、集団で行なっても良いとされています。



ウドゥー(洗い場)



キブラ



礼拝用のマット

ハラールとは

ハラール(HALAL)とは、イスラムの教え(シャリーア法とイスラム原理)で許された、「健全な商品や活動」の全般を意味します。

(発音の問題ですが、「ハラール」は「ハラール」とも言われます。)

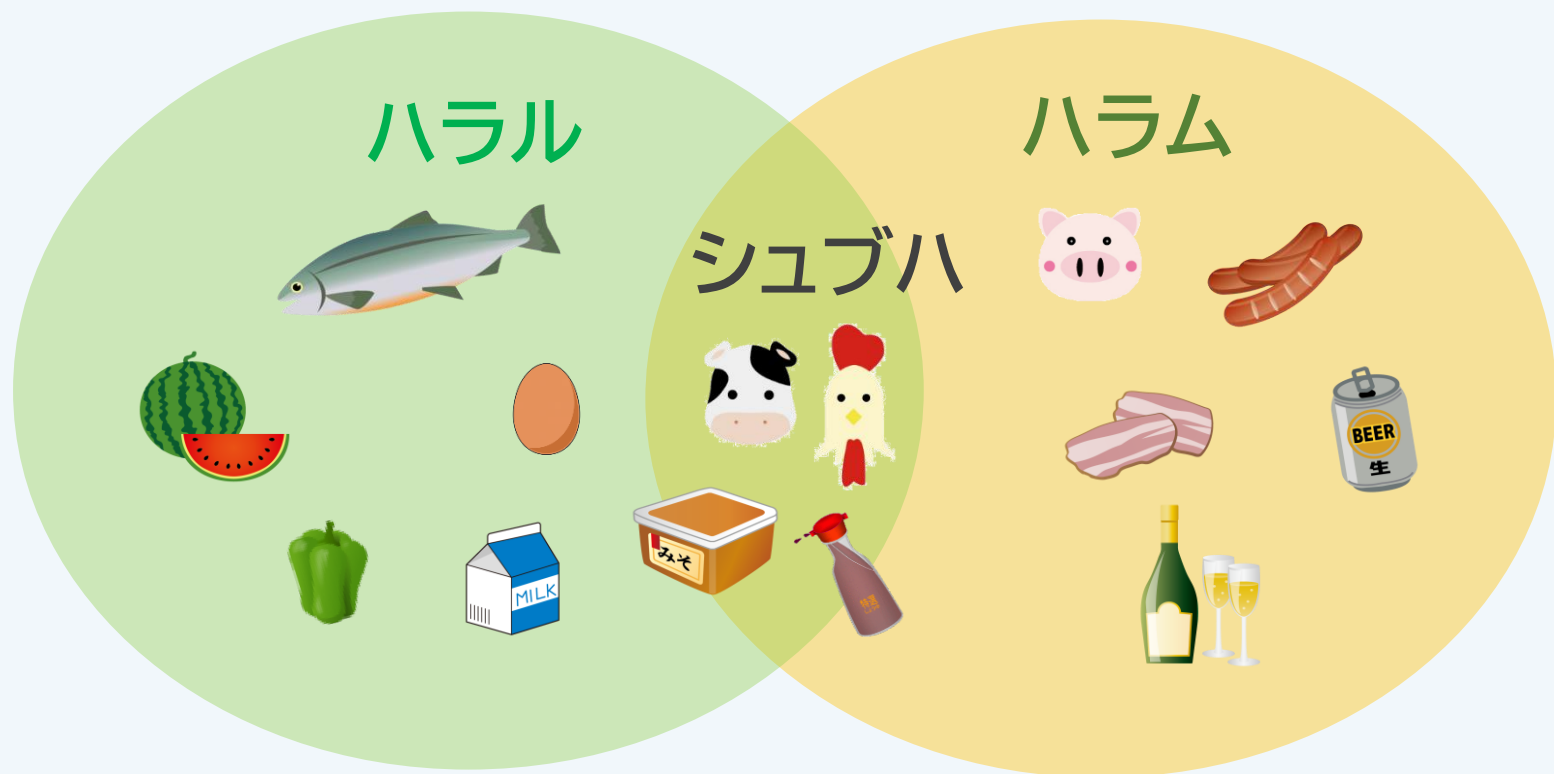


ハラールの反対は「ハラム」あるいは「ノン・ハラール」と呼ばれ、これらはイスラム教徒にとっては有害な物、中毒性のある物を意味しています。従ってイスラム教徒は、ハラール品であると正式に認められるもの以外の食べ物、飲み物などは避けなければなりません。

ハラールとは、こうした安全な生活を示すためのガイドラインであり、イスラム教徒にとっては無くてはならない規準なのです。

ハラールとハラム

ハラール=ハラール=Halal 神に許されたもの
ハラム=ハラーム=Haram 神に禁じられたもの



ハラールともハラムとも言い切れないものは、疑わしいものを意味する「シュブハ=Syubhah」言います。これは、例えば牛肉や鶏肉でもどのようにと畜されたのか不明なもののことです。




- 土の中、水の中のものは基本的にハラルです。
(野菜、果物、穀物、水産物そのもの など)
- 生きている動物から採れるものはハラルです。
(卵、牛乳 など)



Point

一次産品は基本的にハラルです！

注意するものは・・・

- 豚肉・豚由来は  
⇒ NO PORKの商品作りを！
- イスラムの方式でと畜された牛・鶏・羊は 
⇒ ハラル肉を使用しましょう！
- 揚げ物の油にも注意が必要です。
⇒ ラードの使用不可はもちろんですが、植物油でも同じ油で豚を揚げた場合はハラムとなります。
- アルコールはすべてダメではありません。
⇒ 消毒用、工業アルコールなどは使用可



Point

肉由来と調味料・添加物のコントロール

- ハラル物流と保管(ハラル倉庫等)
⇒ 国内ではムスリムは全く気にしません。

- 国内でのハラル認証マークの選択
⇒ どのマークでも気にしません。

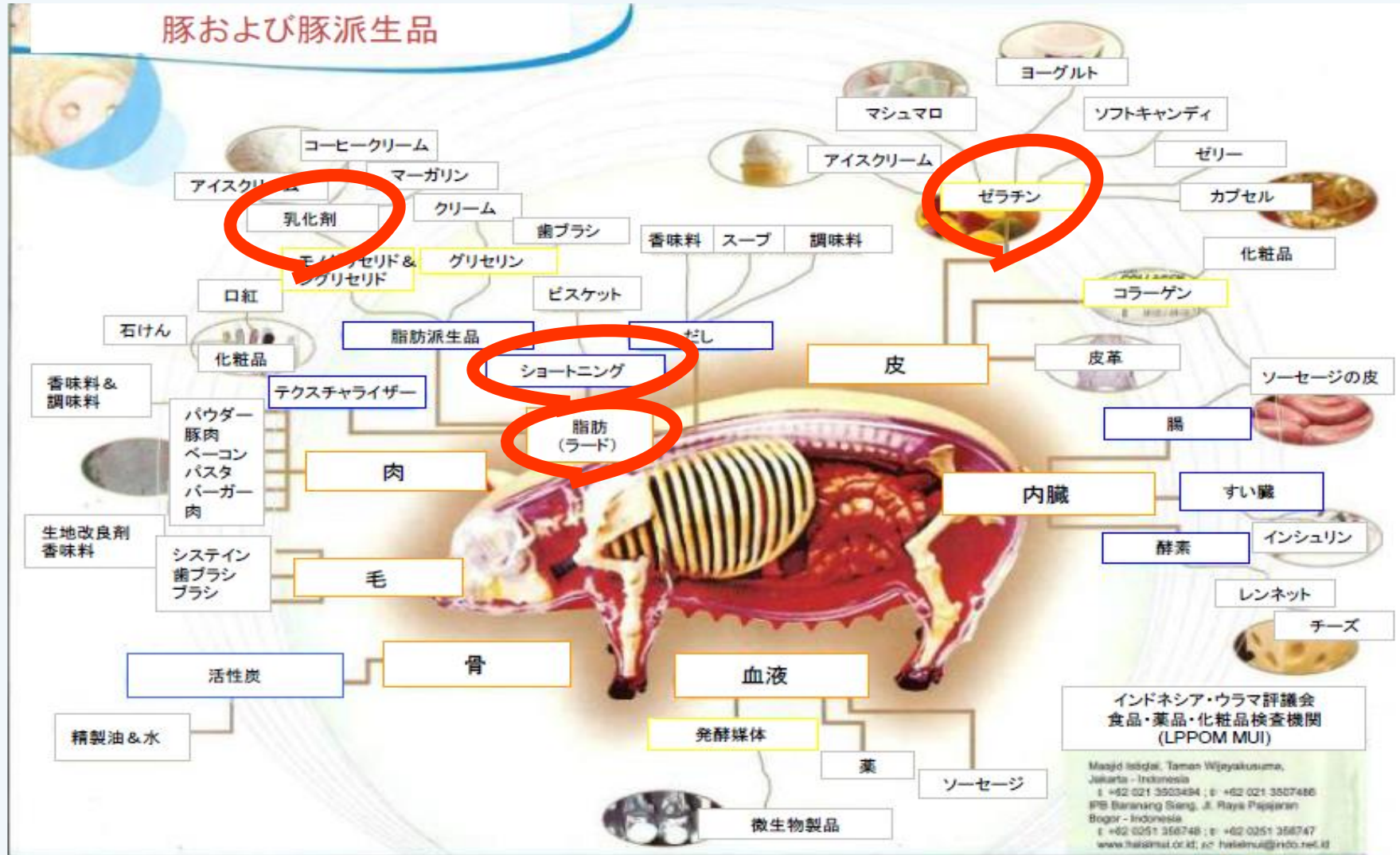


- ムスリムの雇用は認証に必ず必要な訳ではありません。
- ムスリムの価値観は非常に個人差があります。



日本国内のムスリムは意外と気にしていません。

豚・豚由来の成分とその用途



イスラム教徒の「ハラール認証」に対する考え方

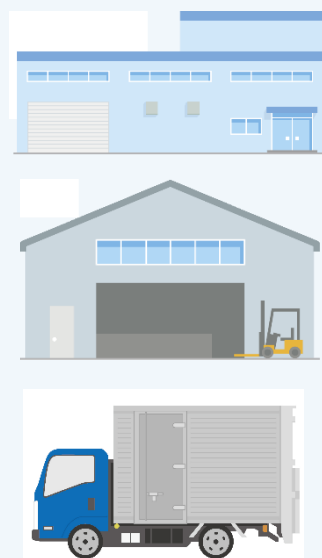
- ・ハラール認証はイスラム教徒(ムスリム)にとって安全・安心のマーク。
- ・ハラール認証がないと食べない訳ではなく輸出できない訳でもない。

※肉のみが特別なので注意が必要。



なぜ農林水産品にもハラール認証が必要なのか？

ハラール



加工・輸送・調理

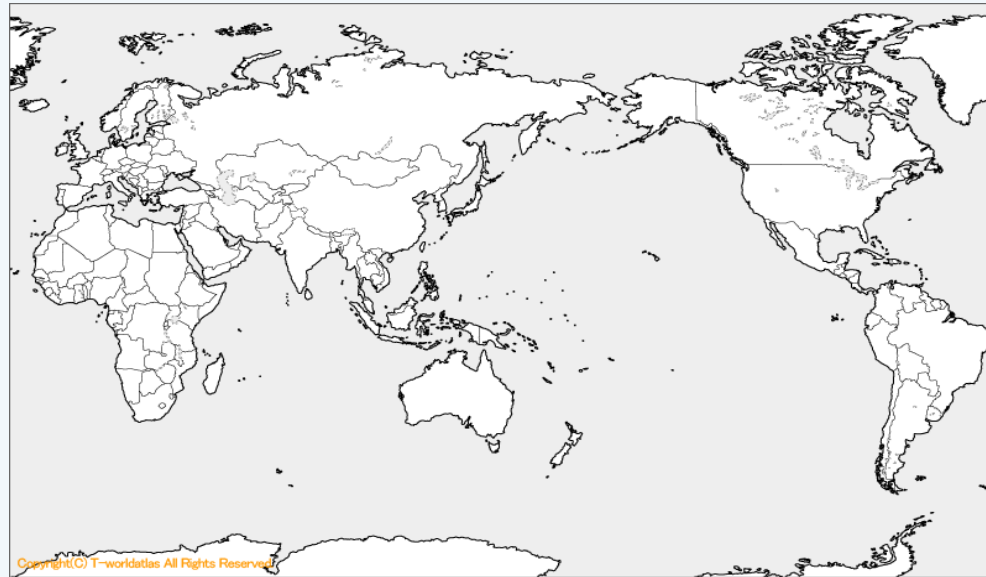


ハラール??



ハラール認証が
要求される場合がある

世界のハラール認証マーク 世界中で300以上の認証団体がある



ハラール認証制度の歴史

1960年頃にマレーシアで始まる。

イスラム教が国教であるマレーシアは、多民族・多宗教の上、経済発展により輸入品や加工品が増え、成分からは何が安全であるのか判断できなくなったことから国がチェックをし、ムスリムが安心して食品を購入できる制度を作りました。

マレーシアの認証は国が運営しており、略称**JAKIM**(ジャキム:マレーシア連邦政府総理府イスラーム開発庁)と呼ばれています。現在マレーシアはハラールの工業団地(ハラールパーク)を建設し、外国の企業を積極的に誘致しています。

インドネシアは1970年代にハラール認証制度をスタートさせました。

2019年10月にハラール製品保証法が施行。2024年までは猶予期間ですが、それ以降は食品を始めとして化粧品、医薬品の分野まで段階的に対応が必要となります。

新制度移行に伴い、ハラール認証の認証書発行権限は、これまでハラール認証機関であった宗教学者組織のLPPOM-MUI(インドネシア・ウラマー評議会)から、新設政府機関の**BPJPH**(ハラール製品保証実施機関)へと移管され、BPJPH が認定したハラール検査機関が商品の検査および監査業務を行うこととなりました。

特に東南アジア(マレーシア、シンガポール、インドネシア)で積極的に用いられていますが、フィリピン、インド、バングラデシュなどの近隣のイスラム諸国にもハラール認証制度が広がりつつあります。



■ ハラール認証には世界統一基準がない

世界には300以上のハラール認証機関があると言われていますが、世界的な統一基準は定められていないため、それぞれの認証機関によって判断や指導内容が異なる場合があります。例えば、ハラール認証制度の特徴のひとつは、認証に際して、原材料だけではなく製造環境にも対応が求められることですが、工場全体を対象として判断する認証機関もあれば、実質的にコンタミネーション(交差汚染)がなければ、同じ工場内でハラールでない商品を製造していても、製造ラインごとに判断し、認証機関によってチェックされた製造ラインに対しては認証を出す認証機関もあります。CODEXはCAC/GL 24-1997はハラールに関するガイドラインを定めているものの、実用的な基準とはなっていません。

■ 食肉以外のハラール認証が不要な国もある

例えば、中東諸国は、輸入する段階で群(ロット、輸入単位)としてハラールか否かの判断(書類審査、現物検査)を行うことが原則なので、国内市場にあるものは、特定売場を除き全てハラールということになり、ハラールマークや成分表示の確認は必要とされません。

第三者機関(専門家)によるハラール性の保証

食材をはじめ、日常生活には、多くの原材料が使われており、一般的にはハラールかハラームかの見分けがつかない。そこで、宗教と食品衛生の専門家(ハラール認証機関)がハラールかどうかを判断し、保証するのが「ハラール認証」という制度である。ハラール認証された商品には、ハラール認証マークが付けられ、ムスリムの判断の目安になっている。なお、ハラール認証された商品でもマークが付いていない場合もある。



- ① 原材料がハラールか
原料がハラールか



- ② 工場(製造ライン)がハラールか
保管や製造の上でコンタミネーション(交差汚染)が起きないか



- ③ 管理体制(組織・文書)
ハラールの生産環境が継続し、体制、書類管理は適切か



- ④ 従業員教育
従業員の理解は十分か(ムスリムの雇用または従業員の教育)

これらを宗教と食品衛生の2つの観点からの監査を実施

海外認証機関から相互認証を受けた日本の主な団体

団体名	マレーシア JAKIM	シンガポール MUIS	インドネシア BPJIH (移行中)	タイ CICOT	UAE ESMA,ELAC
宗)日本ムスリム協会(JMA)	●	●	●?※	●	
NPO法人日本ハラール協会(JHA)	●	●	●?※ ※一部商品のみ	●	●
NPO法人日本アジアハラール協会(NAHA)	●	●		●	
日本イスラーム文化センター(JIT)	●	●		●	●
宗)イスラミックセンター・ジャパン(ICJ)	●				●
一社)ムスリム・プロフェッショナル・ジャパン協会(MPJA)	●		●?※	●	
一社)ジャパン・ハラール・ファンデーション(JHF)	●	●			
エミレーツ・ハラール・センター(EHC)					●
Prime Certification and Inspection Company Ltd.(PCIC)	●				●

2024年10月までの予定

 **アウトバウンド**（輸出・進出）

 **インバウンド**（訪日外国人、留学生等）

インバウンドとアウトバウンドは分けて考えます。
どちらに重点を置くかで戦略とハラール認証を取得する
団体が変わります。

どこで製造して、どの国の、誰に 売りたいのか？

ターゲットを明確にしておくことが重要になります。

日本で作るモノ、海外で作るモノを仕訳け、調査

どこで作ってどの国輸出する？

まずは成分ハラールを目指す

植物性由来の原材料のみにするのもアリ

← 東南アジア等のバイヤーがハラール認証を要求

ハラール認証取得の可能性を調査

補助金の有無の確認、従業員研修の実施

レシピ開発などテストマーケティングの実施

認証団体の選定

- ・ハラール認証が必要か不要かも含め自社で判断する
- ・ハラール認証は世界統一基準がないため、認証団体も自社で選ばなくてはならない

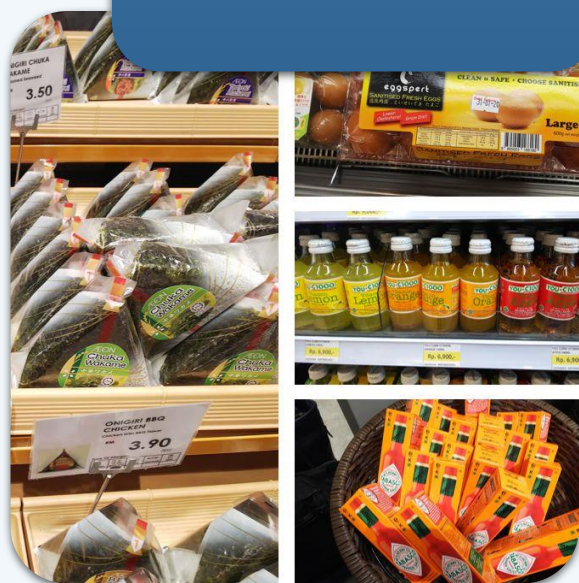
ハラール認証の取得

(ハラール認証を取得しないという選択肢もある)

ハラール認証が必要とされる商品の増加

食品だけでなく、健康食品、化粧品にもハラール認証が必要とされてきている。
今後は医薬品にも・・・？

食品



健康食品
化粧品

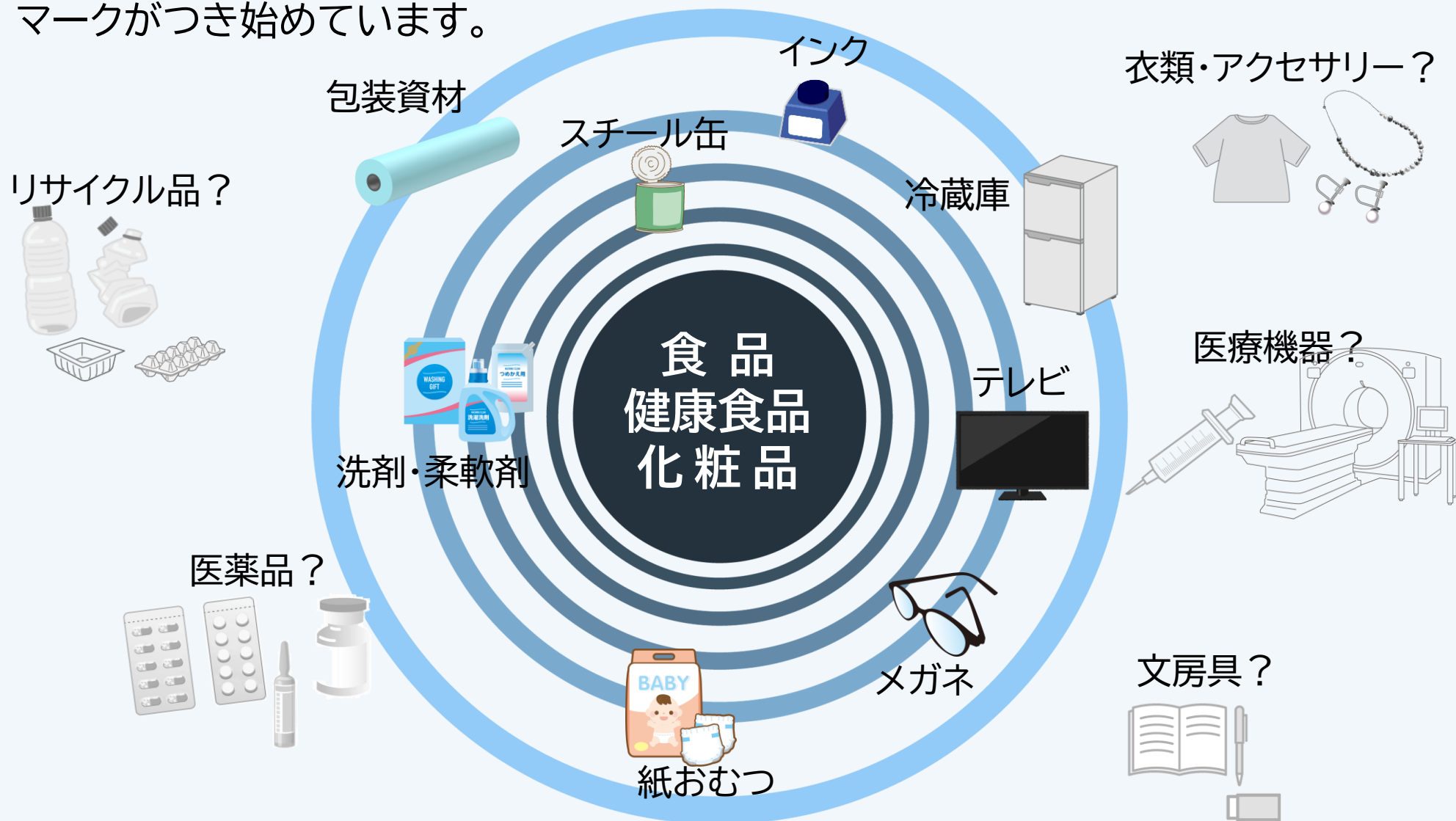


医薬品？



法律改正による対象商品の変化

東南アジアイスラム市場(特にインドネシア)では、**新種**のハラール商品が登場しつつあります。食品以外でハラール認証が必要とは思えない商品にまで、ハラール認証マークが付き始めています。



ハラール認証商品の広がり

今までは中華マーケットが圧倒的で、
価格の高い日本のハラール認証商品(完成品)はほとんど売れていなかった。

完成品での輸出は難しいが、**原材料のハラール認証商品**はこれまでも輸出していた。



現在、ハラール認証取得の相談は「取引先から取得して欲しいと言われた」というものがほとんど。

原材料はハラール認証を標準装備する時代になる。

日本製品がハラール対応する場合の選択肢

1 国内でハラール認証を取得(国内ローカル認証)

- ・国内市場向け
- ・国際的なマークとの相互認証国には対応可能
- ・海外の展示会、テスト販売可能

一例)

- ・日本の工場国内のハラール認証を取得し国内でインバウンド用に販売。
- ・日本の工場国内のハラール認証を取得しマレーシアに輸出する。

2 国内でハラール認証を取得(国際認証)

- ・国内市場、認証国対応可能
- ・高い難易度

一例)

日本の工場BPJPHの認証を取得しインドネシアに輸出する。

3 海外工場での認証取得(選択した国際認証)

- ・生産国の相互認証国に対応可能
- ・工場進出できる大手企業に限られる

一例)

タイの工場CICOTの認証を取得しASEAN諸国に輸出する。

4 海外の認証工場でのOEM(生産工場の認証)

- ・生産国の相互認証国に対応可能
- ・現地調達ハラール原材料がポイント

一例)

マレーシアのJAKIMの認証取得したOEM工場製造しASEAN諸国に輸出する。

きのこなどの工場野菜 - マレーシア



卵 - マレーシア



とうもろこし - シンガポール



米や小麦粉 - インドネシア



国内製造のハラール認証商品 - わかめ、鰹節



国内製造のハラール認証商品 - 昆布、貝柱



国内製造のハラール認証商品 - 海苔、あおさ



国内製造のハラール認証商品 - 練り製品



国内製造のハラール認証商品 - だし粉末



国内製造のハラール認証商品 - だし、かつおパック、煮干し



国内製造のハラール認証商品 - キャビア、キャビアバター



正 **焼**
めんたい
マヨネーズ

北海道原卵
100%使用

パンやサラダ、パスタなどに
マヨネーズ感覚で手軽に楽しめます。

HALAL
JAPAN HALAL BUSINESS ASSOCIATION

写真はイメージです。



国内製造のハラール認証商品 - グミ



国内製造のハラール認証商品 - こんにゃくゼリー



国内製造のハラール認証商品 - 防災食

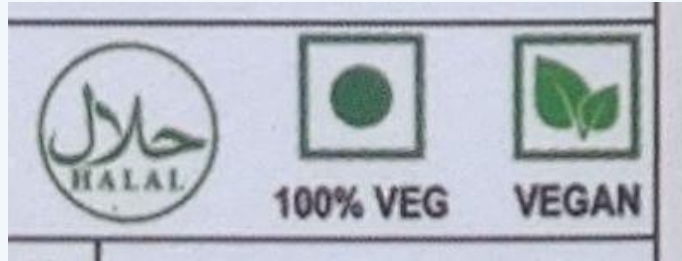


認証は複数の時代へ

日本のメーカーにもISO、HACCP + α でハラール認証等が必要な時代が
到来しつつあります。



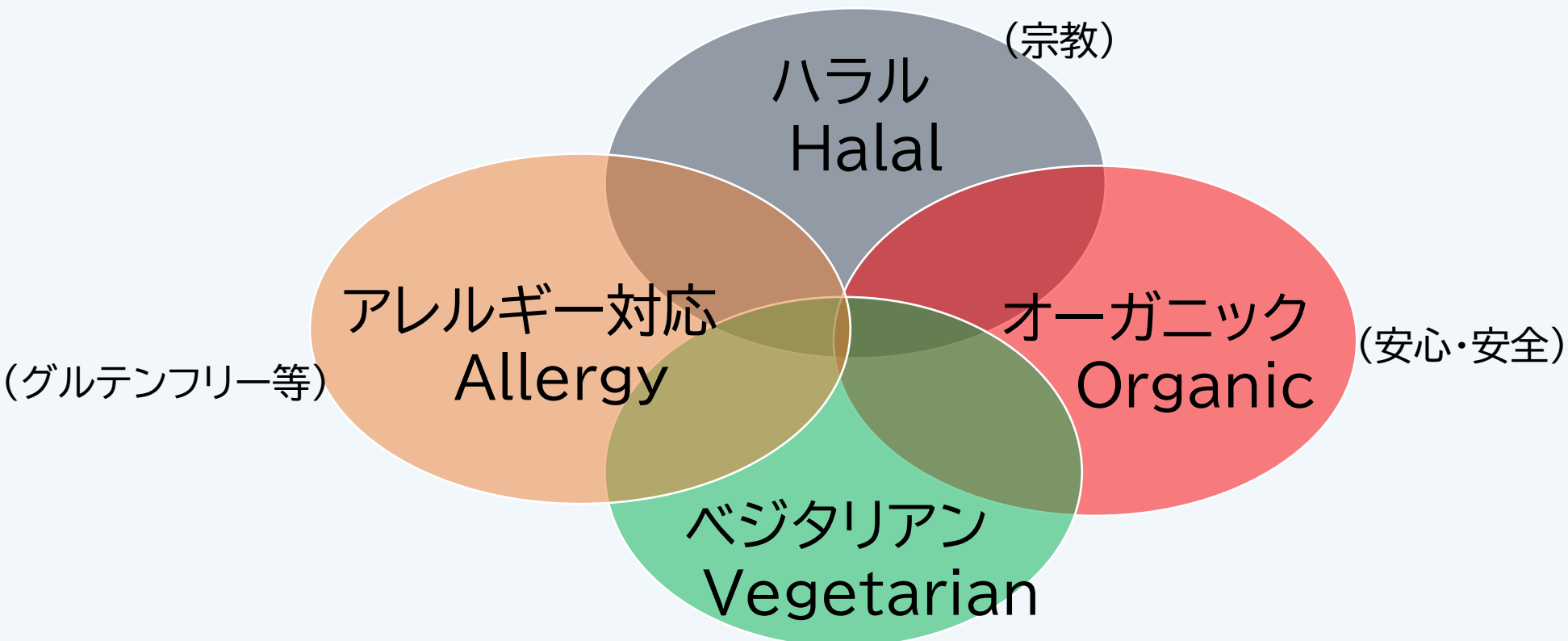
ベジタリアンの多いインドの表記



マレーシアとインドネシアの認証を併記



HAVOのすすめ → 外国人に強くなる



イスラムの教え
「トイバン(Thoyyiban)」
⇒ イスラム教徒以外にも
受け入れられる価値観

(ライフスタイル)



隣接分野も取り込むと市場が大きくなる！
「イスラム教徒用」 ⇒ △
「イスラム教徒 **も** 楽しめる」 ⇒ ◎

国内企業のHAVOの実践例

お好みソース(オタフクソース)



ベジタリアン + オーガニック
(+ ピクトグラム表示)

味噌(マルコメ)



ハラール +
オーガニック

東京あられ(王様製菓)



ハラール + ベジタリアン + グルテンフリー

アルファー米(尾西食品)



ハラール + アレルギー

これからのハラールビジネスへのアプローチ (1)

マーケット

- ☑ 国内販売(インバウンド&日本在住)か？海外販売(輸出／進出)か？
- ☑ 消費者ニーズはあるか(取引先の有無、非ハラールでの実績等)？
- ☑ 販売価格、競合状況、現地嗜好との合致は確認済みか？

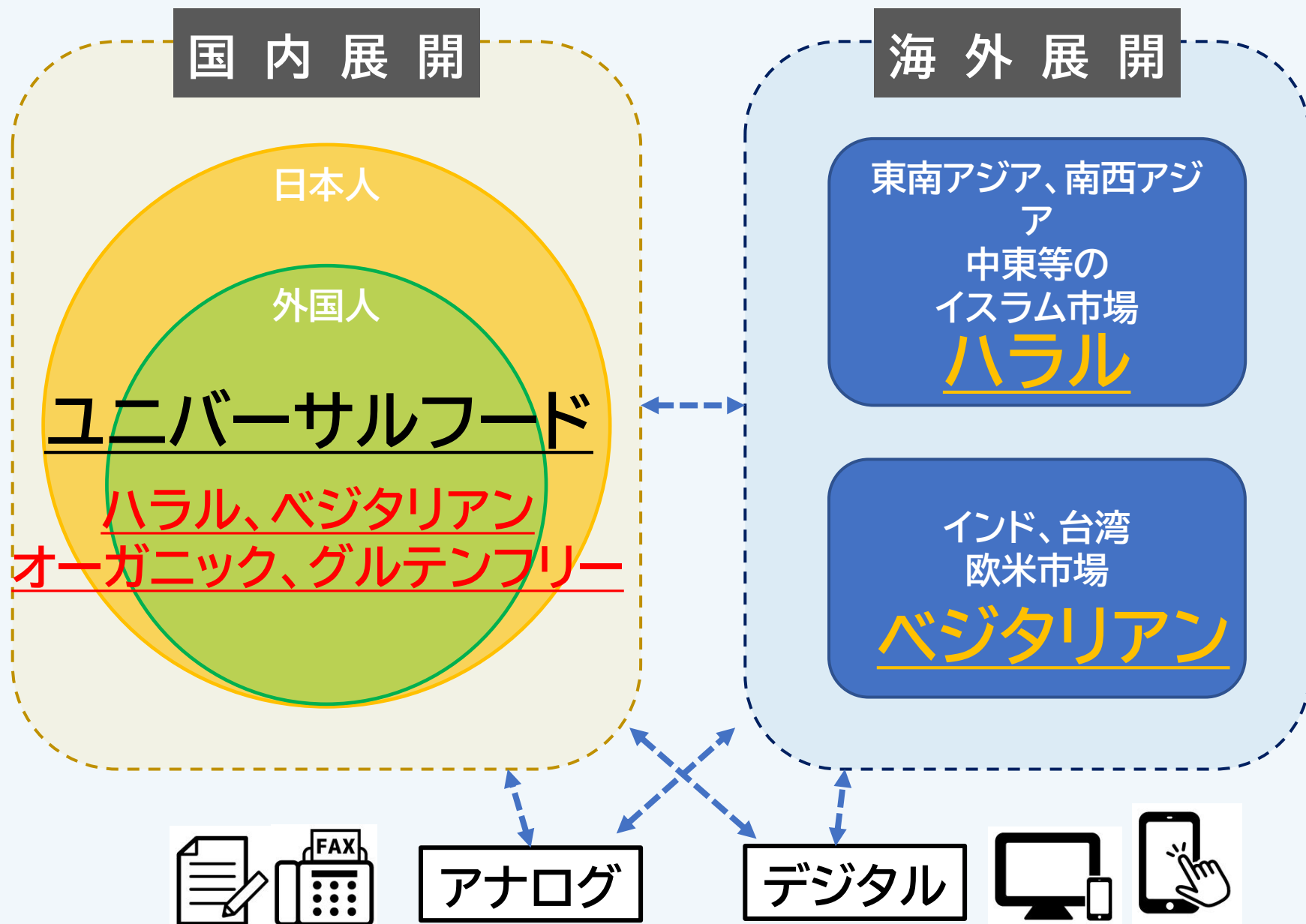
制度(輸出の場合)

- ☑ ハラール認証以前に、商品は輸入規制上、当該国に輸出が可能か？
(動植物検疫、添加物規制、残留農薬規制、原発規制等)

ハラール対応の判断

- ☑ 本当にムスリム消費者がターゲットか？
- ☑ 認証取得の必要があるか？
- ☑ 体制作りや維持管理更新コストを考慮してもプラス効果が得られるか？
- ☑ 選定した認証機関は、製品販売戦略に合致しているか？

これからのハラルビジネスへのアプローチ（2）



ハラール認証団体ではありません。

一般会員:約150社(特別会員含む)

情報会員:約26000人(約9500社・団体)

のハラールビジネスのマーケティング支援団体です。



■ ハラールセミナー・企業研修などの教育

社内研修、商工会、銀行、展示会など全国各地で講演をお引き受けしています。

また、ハラールビジネスの全体像を学ぶビジネス講座等も行います。

■ イスラム市場調査・PR活動やマーケティング支援

在日ムスリムによる試食調査、体験モニター、海外アンケート等の調査、マーケティング、商品開発、国内外への広報PRなどそれぞれの企業様の目的に応じたお手伝いをいたします。

■ 輸出・進出・認証取得サポート

国内外のハラール認証取得のサポートや海外進出のサポートを致します。

■ メールマガジン(毎週2本:無料)

配信数26,000名。当会代表理事が日本のハラールビジネスの現場から、リアルな情報を語ります。

協会概要

商号	一般社団法人ハラル・ジャパン協会		
ホームページ	https://jhba.jp		
設立	2012年10月	拠出金	1050万円
所在地	東京都豊島区南池袋2-49-7 池袋パークビル1F		
理事	代表理事 佐久間 朋宏 / 副理事長 島居 里至 理事 坂本 善博 / 監事 水野 尚博		
取引自治体	全国150以上	取引企業	650社以上
業務提携金融機関	秋田銀行、七十七銀行、東邦銀行、常陽銀行、足利銀行、群馬銀行、東日本銀行、横浜銀行、静岡銀行、清水銀行、十六銀行、百五銀行、滋賀銀行、京都中央信用金庫、中国銀行、トマト銀行、百十四銀行、阿波銀行、四国銀行、肥後銀行、琉球銀行		
E-mail	info@jhba.jp		
TEL / FAX	TEL. 03-4540-7564 / FAX. 050-3730-7549		
ハラル商品メディア	JIOHAS https://jhba.jp/showcase/		
ムスリム向けメディア	Japan Muslim Guide https://muslim-guide.jp/		